

製本のススメ

Vol. 130

世間的には穏やかな桜開花のニュースですが、3月4月の製本業界は大忙し！まったくもってお祭り騒ぎの日々です。何処の製本会社も事務員総出ですので電話が繋がりにくい場合もございますが、気長にかけてくださいませ。

今回は**忙しいからこそ、印刷チェック**の話し

製本業界が多忙ということは、印刷業界も多忙でしょう。そのせいか、うっかりミスが大変多く目立ちます。たとえばドブ幅が違う・背厚が間違っている・小口の字切れが起きている等々・あわてずにチェックをすれば事前に解決できることが、そのままスルーで製本工程にまわります。部数の少ないものであれば何とか納期も間に合わせられますが、物量の多いものはどうにもなりません。特にライン化された工場では、対応が難しく、刷り直しを迫られることも起こります。もちろん加工日程もずれ込んでしまい**納期遅れは避けられません。**

さて 以外にチェック漏れが起こるのは、物販の移動時間です。刷り本の移動・加工の横持ち移動・納品の移動。道路はあちこち工事で渋滞も起こります。また加工所が混雑で、いつもなら翌日加工になるのが、3日間後なんて当たり前です。

刷り本の入荷が遅れた為に、次の工程が半日遅れ、また次の工程が1日遅れと重なると、全く納期は間に合いません。印刷後の加工に負担が少なければ、半日くらいの遅れは何とか吸収できますので、落ち着いて工程を組んでください。

また、ぜひとも**一部抜きを作りましょう！**特に通しページのない印刷物には、不可欠です。台割だけでは不明瞭な点も多く、また見づらい場合もあります。さらに**各社台割りのスタイルが違うので、加工側も見間違える場合があります。**そして刷り忘れの確認もできますので、安全度は抜群です。あわただしいこの時期だからこそ、安全第一ですね。



Tea break

この忙しいのに！と言われながらも3月5日に工場見学会とノートのワークショップを開催しました。短時間での作成でしたが、日ごろ買い求めるノートが出来上がるまでの工程を体験していただき大好評となりました。その様子は facebook に掲載しています。リクエストが多かったので、今度は和綴じを計画しています。開催地が決まりましたら、FACEBOOK とHPでお知らせいたします。ご興味のある方は ぜひ！

弊社 HP は www.isekiseihon.com

facebook は 「井関製本の日々」

by (株) 井関製本